

大和鋼管の車輪瓦工ス・ハイライ700
安全品質と環境性能でつくる本物の安心です。

■厚生労働省の安全基準をクリア!
■国土交通省のNETISに登録済み!
■環境省の環境性能評価制度で最高評価を達成!

大和鋼管 工業株式会社
http://www.daiwast.co.jp
東京 TEL:03-5283-7031 大阪 TEL:06-3448-5205

自治体に採用働きかけ

ステンレス給水管・配水管

ステンレス協会は、漏水率が極めて少ないとされるステンレス給水管と配水管(水道管)について、2016年度から全国の自治体に働きかけを強化する。漏水率が2%台(世界最低を達成した東京都や韓国・ソウルの事例を参考に、水道管取り換え工事を控えた全国の自治体)に引き上げ、漏水率低下に効果を出す。ステンレス鋼管の有効性を積極的にPRする方針。ステンレス協会の会員企業がそれぞれ担当する。

ステンレス協会

ステンレス協会で、たのまの「ライフライン」フレットを作成し、水道管の交換工事を控え、水

16年度から積極PR

漏水率低下に効果 16年度から積極PR

全国の自治体にステンレス給水管と配水管(水道管)の機能的特性をPRし採用を自薦する。ステンレス協会に置かれて「水道配管委員会」のメンバー企業15社から構成する広報グループが中心となって本年度から積極的

た全国の自治体にステンレス給水管と配水管の機能的特性をPRし採用を自薦する。ステンレス協会に置かれて「水道配管委員会」のメンバー企業15社から構成する広報グループが中心となって本年度から積極的

のヘルシンキで開催された国際ステンレス・フォーラム(ISSF)の市場開発に関する委員会(SSDA)で、日新製鋼ステンレス鋼管の加藤正典氏が世界のステンレスメーカーやニッケル協会などの出席者に対して東京都水道局の取り組み事例を発表。欧州などでは漏水率2%が台が普通であり、その改善が問題となっていた。加藤氏のプレゼンテーションは驚きをもって受け止められたと同時に、ステンレス給水管波状管の普及について



これからの水道管のライフライン

日本鉄鋼連盟が31日発表した普通鋼材需給速報によると、4月の国内向け在庫は前月比9万4000トン増の559万4000トン、3カ月ぶりに増加した。輸出船持ち増は105万6000トンで2カ月ぶりの増加。在庫の合計は同23万2000トン増の665万トンで、3カ月ぶりの増加となった。

進藤鉄連会長 過剰能力対応に取組む

16年度全国粗鋼「上振れ期待」

日本鉄鋼連盟の進藤孝生会長(新日鉄住金社長)は30日、就任後初の会見に臨み、「コングライアンス・安全・環境・防災の徹底、世界の鉄鋼業と経済の発展に尽力したい」と中国の鉄鋼過剰能力問題への対応、税制やエネルギー、地球環境問題などに関する政策提言の大きき3つのテーマに取り組み、日本、世界の鉄鋼業と経済の発展に尽力したい」と抱負を語った。



進藤会長

進藤会長は「過剰生産能力を背景とした統合を促進して設備を削減し、生産構造の最適化を図るべき」と述べた。これらを経験を中国に伝えるべきと述べた。

大同興業を完全子会社化 大同特、10月

大同興業を完全子会社化 大同特、10月

2016年3月期の連結経常利益は前期比72%、1668億円減の642億円だった。

「当初予想の2000億円を1000億円、650億円と段階的に下方修正してきた。内需回復が遅れ、在庫調整も長期化。中国の経済成長鈍化と過剰生産によって、海外の鋼材市況が夏以降に急落した。単独粗鋼生産急落した。」

財務・経営戦略を聞く

2016年3月期の連結経常利益は前期比72%、1668億円減の642億円だった。

「当初予想の2000億円を1000億円、650億円と段階的に下方修正してきた。内需回復が遅れ、在庫調整も長期化。中国の経済成長鈍化と過剰生産によって、海外の鋼材市況が夏以降に急落した。単独粗鋼生産急落した。」

「前期末の連結有利子負債は1兆3790億円となり、1年間で1220億円圧縮し、D/Eは0.59から0.57%に改善した。一方、収益は後退しており、連結ROE自己資本利益率)10%目標を掲げるものの、前期は1.8%(前々期7.7%)にとどまった。営業キャッシュフローも計画外減損となった。財務健全性を維持しながら設備投資・投資計画を改善し、中計の現金金庫を270億円増やす必要を判断。中計の追加施策として保有株式

鉄鋼協会・タン秘書長 入材との競争続く

先が見えないのが正常です。

NABESHO

追加施策 1000億円規模の資産圧縮